地域づくりを支えるネットワークをつくる

高速・広域交通体系の確立

(1) 高規格幹線道路

高規格幹線道路は、全国的な自動車高速交通網を形成する自動車専用道路です。県内外の主要都市間の時間短縮や定時性の確保による地域間の連携強化や交流促進を図るため、高規格幹線道路である西九州自動車道の整備を進め、県北地域などの観光の振興、企業立地の促進や物流の効率化などを支援します。

佐世保道路（佐世保中央IC～佐世保みなとIC）

西九州自動車道

目 的　福岡市を起点として唐津市、松浦市、佐世保市を経由して武雄市に至る、延長約150kmの一般国道の自動車専用道路であり、九州北西部の地域の経済活性化、高速定時性の確保を図ります。

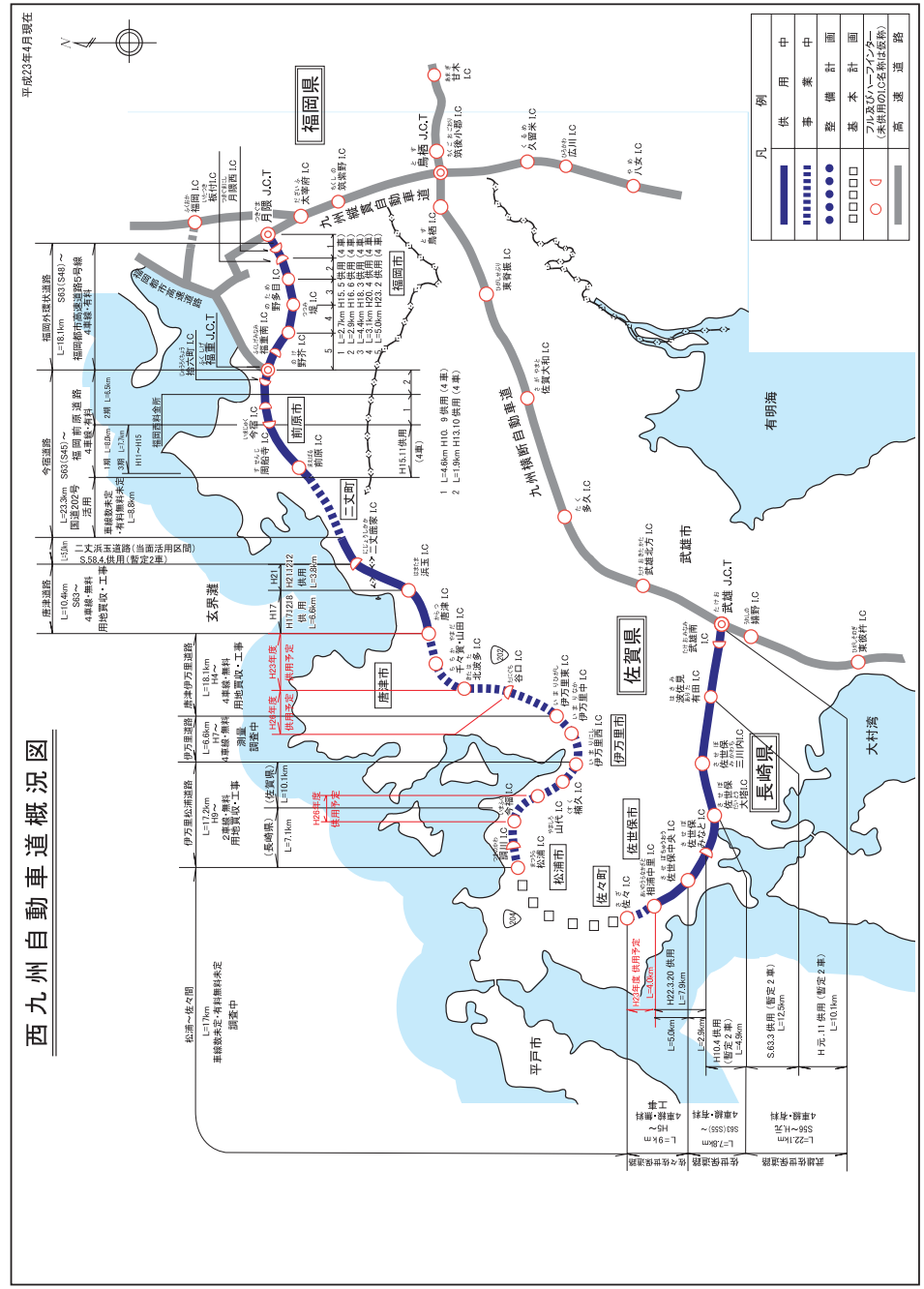
【事業主体】　国土交通省、西日本高速道路株式会社
【関係地域】　佐世保市、松浦市、平戸市、佐々町、波佐見町
【事業期間】　昭和55年度～

佐々佐世保道路（相浦中里IC）

【平成23年度予算・事業内容】
●佐々佐世保道路　L=9.0km　6.5億円
　佐々IC～相浦中里IC　L=4.0km　工事推進　平成23年度供用予定
●伊万里松浦道路　L=17.2km　32億円
　山代IC～今福IC　L=5.5km　工事推進　平成26年度供用予定
　今福IC～松浦IC　L=4.8km　調査推進　用地買収推進

佐々佐世保道路（佐々IC～相浦中里IC）

伊万里松浦道路（山代IC～今福IC）

問合せ先　長崎県土木部道路建設課

西九州自動車道概況図